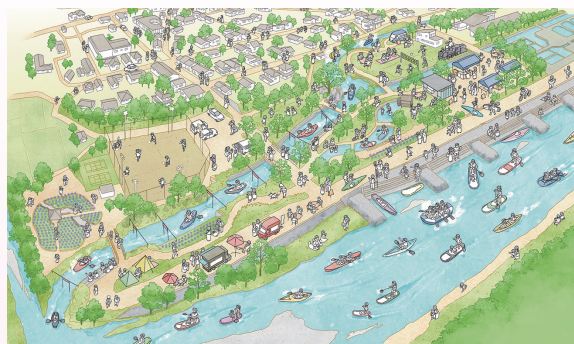


プロジェクト5 アウトドア・スポーツの聖地 ～豊かな自然を生かしたアウトドア環境を発信～

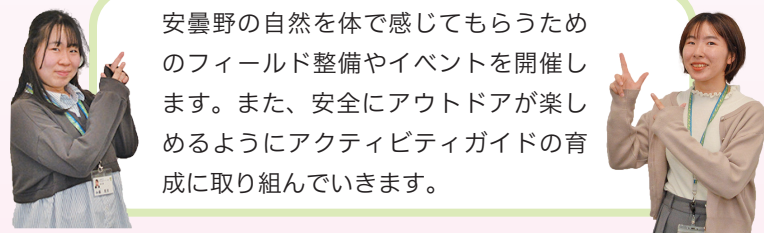


令和5年度に整備したかじか橋に続いて遊具・駐車場を改修



東部アウトドア拠点整備基本構想のイメージ

- かじかの里公園の遊具や駐車場などを改修 1億219万円 **新**
- 市内アウトドア環境の活用を目指したアクティビティガイドの育成 250万円 **新**
- マウンテンバイクイベントの開催 224万円 **新**
- 信州安曇野ハーフマラソン前日イベント あづみのスポーツフェスティバル2024の開催 400万円
- 明科地域の地域活性化策として 東部アウトドア拠点施設の基本設計など 5,891万円
- 三股登山口駐車場などの混雑緩和システム導入 4,100万円 **新**
- 中房登山口公衆トイレの洋式化 839万円 **新**



安曇野の自然を体で感じてもらうためのフィールド整備やイベントを開催します。また、安全にアウトドアが楽しめるようにアクティビティガイドの育成に取り組んでいきます。

その他の主な取り組み



ニホンザル追い払い隊活動の活動などを強化



設置を予定しているインクルーシブ遊具イメージ

- 書かない窓口へ 住民票・印鑑登録証明書等を窓口以外で取得できるキオスク端末導入など 1,152万円 **新**
- ゼロカーボン推進課の設置、公共施設用や住宅用の太陽光発電設備の設置を推進 1億9,407万円
- ニホンジカ・カワウ捕獲補助を新設・ニホンザル捕獲補助の増額など 921万円
- 豊科南部総合公園・豊科中央公園にインクルーシブ遊具を設置 830万円 **新**
- 北穂高産業団地の整備を本格化 33万円
- 2028年国民スポーツ大会開催に向けた準備 112万円 **新**
- 松糸道路へのアクセス道路を整備 2,710万円

用語解説

- キオスク端末
店舗や公共施設、鉄道などに設置されている自立式の小型情報端末のこと

プロジェクト3 AZUMINOブランドの発信 ～安曇野の価値を戦略的に国内外へ売り込む～



アジアの物流の拠点シンガポールで魅力を発信



令和6年2月末にオープンした安曇野観光メタパスを充実させます

- シンガポールでの農産物の販路拡大を展開（イベント出展や飲食店でのフェア） 880万円
- 外国人観光客の獲得に向け アドベンチャートラベルの推進体制を構築 652万円 **新**
- 観光総合アプリの構築やメタバース空間の活用による観光DXの推進 1,373万円
- 魅力ある市内企業を育成し、新たな企業を誘致するための工場用地確保やデジタル化の推進 省エネ機器の導入支援 1億5,634万円

美味しい安曇野産農産物の魅力を生産者の気持ちと共にアジアに向けて発信します。安曇野の人と食の魅力をもっと多くの人に知ってもらえるよう取り組みます。



プロジェクト4 文化・芸術中核都市の実現 ～文化的素地を生かし、文化・芸術の「拠点」へ～



クラウドファンディングで小説「安曇野」復刊へ向け取り組みます

- 小説「安曇野」の復刊へクラウドファンディングを実施 710万円 **新**
- 豊科近代美術館の大規模改修工事 3億689万円 **新**
- アーティスト・イン・レジデンスの創作活動や市民の郷土学習の場として穂高鐘の鳴る丘集会場を改修 2億3,782万円 **新**
- 芸術大学と連携し学生などが市内に滞在・制作を行う事業で、市民が文化芸術に直接触れる機会を創出 1,214万円
- 文化財保存活用地域計画の策定 740万円 **新**

用語解説

- アーティスト・イン・レジデンス (AIR)
芸術家が一定期間滞在し作品制作を行う機会を提供する事業
- 文化財保存活用地域計画
地域の歴史や文化、大切にされてきたものを後世に伝え残していくための行動指針を示す計画



芸術振興の拠点として期待される穂高鐘の鳴る丘集会場